

【オープンチャンピオンシップにおける予選会制度導入について（2026年度より）】

<修正版>

一般社団法人日本ボッチャ協会
大会運営委員会

平素より本協会の事業運営にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

このたび一般社団法人日本ボッチャ協会では、オープンクラス競技の参加者増加を受け、2026年度より「ボッチャオープンチャンピオンシップ」において、ブロック予選会制度を導入することを決定いたしました。

近年、オープンチャンピオンシップへの出場希望者が大幅に増加しており、従来の大会日程（3日間）では円滑かつ安全な競技運営が困難な状況となっております。

選手の安全確保および適切な大会運営体制の維持を最優先とする観点から、出場選手選考の仕組みを整備する必要があると判断いたしました。

これに伴い、2026年度より日本ボッチャ選手権大会ブロック予選会と同時開催の形式で、オープンチャンピオンシップの予選会を実施いたします。つきましては当該予選会の成績上位者が本大会へ出場する方式へ移行いたします。

■ 本大会出場枠

各ブロック予選会における成績上位者のうち、以下の区分により選出された合計64名が、9月開催予定のオープンチャンピオンシップ本大会へ出場いたします。

・シード選手

第5回ボッチャオープンチャンピオンシップの各クラス男女4位までの選手（16名）

・勝ち上がり選手

立位男子：各ブロック1～3位 3名（合計12名）

立位女子：各ブロック1～3位 3名（合計12名）

座位男子：各ブロック1～3位 3名（合計12名）

座位女子：各ブロック1～3位 3名（合計12名）（4ブロック合計：48名）

TOTAL：64名

※地域により申し込み時の参加者数が選出枠数に満たない場合は、その他地域へ譲渡致します。

※詳細な実施要項につきましては、後日あらためてご案内いたします。